

デジタル時代における郵政事業の在り方に関する懇談会 データ活用WG
開催要綱（案）

1 目 的

本会合は、「デジタル時代における郵政事業の在り方に関する懇談会」の下に開催されるワーキンググループとして、日本郵政グループ・郵便局が取得・保有する莫大なデータを活用した新たなビジネスモデルの具体的なイメージ、それを支援・加速するために必要な方策等を検討することを目的とする。

2 名 称

「デジタル時代における郵政事業の在り方に関する懇談会 データ活用WG」と称する。

3 検 討 内 容

- (1) データを活用した新たなビジネスモデルの具体的なイメージ
- (2) (1)を支援・加速するために必要な方策
- (3) その他

4 運 営

- (1) 本会合の構成員及びオブザーバーは、別紙のとおりとする。
- (2) 本会合には、主査を置く。
- (3) 主査は、本会合を招集し、主宰する。
- (4) 主査は、必要に応じて、構成員及びオブザーバー以外の関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。
- (5) その他、本会合の運営に必要な事項は、主査が定めるところによる。

5 議事の取扱い

- (1) 本会合及び本会合で使用した資料は、その検討内容に鑑み、原則として非公開とする。
- (2) 本会合の議事概要は、原則として、総務省のウェブサイトに掲載し、公開する。ただし、公開することにより、当事者若しくは第三者の利益を害するおそれがある場合又は主査が必要と認める場合については、非公開とする。

6 開催期間

本会は、令和3年2月から令和3年4月頃までを目途として開催する。

7 庶務

本会の庶務は、情報流通行政局郵政行政部郵便課が、企画課その他郵政行政部関係課室と連携して行う。

デジタル時代における郵政事業の在り方に関する懇談会
データ活用WG
構成員名簿

【構成員】

(敬称略、主査を除き五十音順)

(主査)	谷川 史郎	東京藝術大学客員教授
	高口 鉄平	静岡大学大学院情報学領域准教授
	小林 慎太郎	(株)野村総合研究所上級コンサルタント
	中川 郁夫	大阪大学招へい准教授 (株)エクスモーション フェロー
	中村 伊知哉	iU 学長

【オブザーバー】

日本郵政株式会社

日本郵便株式会社

デジタル時代における郵政事業の在り方に関する懇談会 コンプライアンスWG 開催要綱（案）

1 目 的

本会合は、「デジタル時代における郵政事業の在り方に関する懇談会」の下に開催されるワーキンググループとして、日本郵政グループのコンプライアンス・グループガバナンスの強化を図る観点から、日本郵政・日本郵便に対する「監督指針」を策定することを目的とする。

2 名 称

「デジタル時代における郵政事業の在り方に関する懇談会 コンプライアンスWG」と称する。

3 検 討 内 容

- (1) 日本郵政・日本郵便に対する「監督指針」の策定
- (2) その他

4 運 営

- (1) 本会合の構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 本会合には、主査を置く。
- (3) 主査は、本会合を招集し、主宰する。
- (4) 主査は、必要に応じて、構成員以外の関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。
- (5) その他、本会合の運営に必要な事項は、主査が定めるところによる。

5 議事の取扱い

- (1) 本会合及び本会合で使用した資料は、その検討内容に鑑み、原則として非公開とする。
- (2) 本会合の議事概要は、原則として、総務省のウェブサイトに掲載し、公開する。ただし、公開することにより、当事者若しくは第三者の利益を害するおそれがある場合又は主査が必要と認める場合については、非公開とする。

6 開催期間

本会は、令和3年2月から令和3年4月頃までを目途として開催する。

7 庶務

本会の庶務は、情報流通行政局郵政行政部郵便課が、企画課その他郵政行政部関係課室と連携して行う。

デジタル時代における郵政事業の在り方に関する懇談会
コンプライアンスWG
構成員名簿

【構成員】

(敬称略、主査を除き五十音順)

(主査)	根本 直子	早稲田大学大学院経営管理研究科教授 アジア開発銀行研究所エコノミスト
	清水 円香	立命館大学法学部法学科准教授
	巽 智彦	成蹊大学法学部法律学科准教授
	丹生谷 美穂	渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士